

2023年度 一般社団法人那覇青年会議所

総務改革委員会 友利 亘

現 状 分 析

私たち那覇青年会議所は社会貢献事業や、個々の成長機会が行える魅力あふれる組織であり、その全ての事業を会議により決定していきます。会議では一人一人が当事者意識を持ち、意見を言い合える場を作る必要があります。その為には総務委員会が会議を円滑に進行できるよう組織の下支えを行う必要がある。

目指すべき状態

我々総務の仕事は組織が何をし、どの様に動いているかを皆が分かり、会員皆がお互いに意見が言い合える様に、風通りの良い組織運営を行う。会員が最大の力を発揮できる様に手助け、下支えを行う。

連 携 概 要

- 通常総会
那覇青年会議所全会員の皆出席
- 役員・理事会
役員会・理事会運営ルールに則って滞りなく進行

S D G s

S D G s のゴールとターゲット番号	
4.7	2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。
10.2	2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。
17.17	さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

運 動 手 法

- 1.理事役員就任式 新理事役員団が那覇青年会議所での活動に対し、責任と覚悟を確認する場であり、本事業により新理事役員団が確立する。
- 2.第154回通常総会の開催 新体制初の総会であり、理事長の基本理念を会員のみならず、各LOMと共有する事で幸先の良い一体感ある事業とさせる。
- 3.第155回通常総会の開催 2023年度上半期の活動報告、並びに次年度理事長予定者のお披露目を行ない、歴代理事長始めシニアから各LOMとの繋がりを改めて構築する事ができる。
- 4.第156回通常総会の開催 各LOMを含めた全会員へ2023年下半期の振り返り、及び次年度の那覇青年会議所の方向性を発信、共有する。
- 5.褒賞例会の開催 各委員会の1年の活動と努力を家族にも知って頂き、会員とその家族、各LOMと一緒に振り返る事で労をねぎらい、次年度の更なる成長のきっかけとする。

カ ウ ン タ ー
パ ー ト ナ ー

JCシニアクラブ・那覇JC・各LOM・姉妹提携LOM
沖縄タイムス、琉球新報、OTV、RBC、QAB、沖縄ラジオ、FM沖縄、FMコザ、FM琉球、ROK